

令和6年度 放課後等デイサービス(集団) 自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス事業所四日市市立あけぼの学園		
○保護者評価実施期間	令和6年10月1日		令和6年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	令和6年10月1日		令和6年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月10日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・少人数での支援を行っている。	・小集団の中で自分の思いの伝え方、友だちとの関わり方などを児と一緒に考えたり伝えたりしている。 ・お子さんの自己肯定感を高めていく。	・支援員の資質向上 ・様々な専門職との連携 ・今している取り組みを継続していく。
2	・さまざまな専門職の意見を取り入れながら支援内容に活かしている。	・肢体不自由児の介助の仕方など、支援員ではわかりかねることも、さまざまな専門職がいるのでアドバイスをもらうことができる。	
3	・様々な遊具があり、いろいろな経験ができる。	・粗大運動、微細運動など体を使って遊ぶ。 ・様々な遊びを通して、気持ちの発散を図る。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	安全管理について	職員室から離れているため、非常時に他職員との連携が取りにくい。	引き続き、お子さんの安全のための避難訓練等を実施していく。非常時には内線や防犯ベルで職員連携を取るようしていく。
2			
3			